



2026年3月期 第1四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2025年8月1日

上場会社名 小野薬品工業株式会社 上場取引所 東
コード番号 4528 URL <https://www.ono-pharma.com/ja>
代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 滝野 十一
問合せ先責任者（役職名） 広報部長（氏名） 井村 竜太（TEL）（06）6263-5670
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 有（機関投資家・証券アナリスト向け）

（百万円未満四捨五入）

1. 2026年3月期第1四半期の連結業績（2025年4月1日～2025年6月30日）

（1）連結経営成績（累計）

IFRS（フル）ベース

（％表示は対前年同四半期増減率）

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に 帰属する四半期利益		四半期包括利益 合計額	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2026年3月期第1四半期	127,536	8.4	21,995	△28.3	22,650	△32.0	17,631	△29.0	17,673	△28.7	6,797	△81.4
2025年3月期第1四半期	117,675	△1.9	30,690	△25.8	33,310	△21.4	24,835	△21.9	24,794	△22.1	36,595	△5.4

	基本的1株当たり 四半期利益		希薄化後1株当たり 四半期利益	
	円 銭		円 銭	
2026年3月期第1四半期	37.62		37.58	
2025年3月期第1四半期	52.79		52.75	

コアベース

	売上収益		コア営業利益		コア四半期利益		基本的1株当たり コア四半期利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	
2026年3月期第1四半期	127,536	8.4	31,566	△10.1	24,799	△13.7	円 銭 52.79
2025年3月期第1四半期	117,675	—	35,093	—	28,737	—	61.19

（2）連結財政状態

	資産合計		資本合計		親会社の所有者に 帰属する持分		親会社所有者 帰属持分比率	
	百万円		百万円		百万円		％	
2026年3月期第1四半期	1,023,589		778,342		772,638		75.5	
2025年3月期	1,064,046		788,203		782,451		73.5	

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末		第2四半期末		第3四半期末
	円 銭		円 銭		円 銭
	—		40.00		—
2025年3月期	—		40.00		—
2026年3月期	—		—		—
2026年3月期(予想)	40.00		—		40.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

IFRS（フル）ベース

（％表示は対前期増減率）

	売上収益		営業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	
通期	490,000	0.6	85,000	42.3	85,000	43.3	67,000	33.6	67,000	33.9	円 銭 142.62

コアベース

（％表示は、対前期増減率）

	売上収益		コア営業利益		コア当期利益		基本的1株当たり コア当期利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	
通期	490,000	0.6	114,000	1.2	91,000	0.7	円 銭 193.71

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

① I F R Sにより要求される会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2026年3月期1Q	498,692,800株	2025年3月期	498,692,800株
------------	--------------	----------	--------------

② 期末自己株式数

2026年3月期1Q	28,919,831株	2025年3月期	28,919,831株
------------	-------------	----------	-------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

2026年3月期1Q	469,771,044株	2025年3月期1Q	469,644,182株
------------	--------------	------------	--------------

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

●本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、上記業績予想に関する事項は、添付資料5ページ「(4) 今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当第1四半期の経営成績の概況	2
(2) 当第1四半期の財政状態の概況	4
(3) 当第1四半期のキャッシュ・フローの概況	4
(4) 今後の見通し	5
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	5
3. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	6
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	6
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	8
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	10
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(セグメント情報)	12
(重要な後発事象)	12
4. 補足情報	13
(1) 主な製品の売上収益と予想	13
(2) 売上収益の内訳	13
(3) 地域別の売上収益に関する情報	13
(4) 開発パイプラインの進捗状況	14

1. 経営成績等の概況

(1) 当第1四半期の経営成績の概況

①業績の概況【コアベース】

(単位：百万円)

	2025年3月期 第1四半期 連結累計期間	2026年3月期 第1四半期 連結累計期間	対前年同期 増減額	対前年同期 増減率
売上収益	117,675	127,536	9,861	8.4%
コア営業利益	35,093	31,566	△3,527	△10.1%
コア四半期利益	28,737	24,799	△3,937	△13.7%

【売上収益】

売上収益は、前年同期比99億円（8.4%）増加の1,275億円となりました。

・国内製品売上

抗悪性腫瘍剤「オブジーボ点滴静注」は、競争環境の激化等により、前年同期比で26億円（8.2%）減少の294億円となりました。

糖尿病、慢性心不全および慢性腎臓病治療剤「フォシーガ錠」は、慢性腎臓病および慢性心不全での使用が拡大したことにより、前年同期比29億円（13.1%）増加の251億円となりました。

その他の主要製品では、関節リウマチ治療剤「オレンシア皮下注」は70億円（前年同期比1.8%増）、2型糖尿病治療剤「グラクティブ錠」は36億円（同28.8%減）、抗悪性腫瘍剤「ベレキシブル錠」は30億円（同12.0%増）、パーキンソン病治療剤「オンジェンティス錠」は23億円（同17.2%増）、血液透析下の二次性副甲状腺機能亢進症治療剤「パーサビブ静注透析用」は22億円（同5.9%増）、多発性骨髄腫治療剤「カイクロリス点滴静注用」は20億円（同12.1%減）となりました。

・海外製品売上

デサイフェラ社が販売する消化管間質腫瘍治療剤「キンロック」の売上（4月-6月の3か月）は89億円、腱滑膜巨細胞腫（TGCT）治療薬「ロンビムザ」の売上（4月-6月の3か月）は11億円となりました。

・ロイヤルティ・その他

ロイヤルティ・その他は、ブリストル・マイヤーズ スクイブ社などからのロイヤルティ収入が増加したことにより、前年同期比14億円（3.7%）増加の398億円となりました。

【コア営業利益】

コア営業利益は、前年同期比35億円（10.1%）減少の316億円となりました。

・売上原価は、前年同期比1億円（0.2%）減少の281億円となりました。

・研究開発費は、前第1四半期には計上されていなかったデサイフェラ社の研究開発に係る費用を当期に計上したことなどにより、前年同期比74億円（25.6%）増加の363億円となりました。

・販売費及び一般管理費（研究開発費を除く）は、「フォシーガ錠」の売上拡大に伴うコ・プロモーション費用の増加に加え、前第1四半期には計上されていなかったデサイフェラ社の事業運営に係る費用を計上したことにより、前年同期比61億円（24.4%）増加の311億円となりました。

【コア四半期利益】

コア四半期利益（親会社所有者帰属）は、前年同期比39億円（13.7%）減少の248億円となりました。

②業績の概況【IFRS（フル）ベース】

(単位：百万円)

	2025年3月期 第1四半期 連結累計期間	2026年3月期 第1四半期 連結累計期間	対前年同期 増減額	対前年同期 増減率
売上収益	117,675	127,536	9,861	8.4%
営業利益	30,690	21,995	△8,695	△28.3%
税引前四半期利益	33,310	22,650	△10,660	△32.0%
四半期利益 (親会社所有者帰属)	24,794	17,673	△7,121	△28.7%

【売上収益】

コアベースの売上収益から調整はありません。

【営業利益】

- ・売上原価は、コアベースの売上原価に、買収や導入により獲得した無形資産の償却費および公正価値評価された棚卸資産の費用化分を加え、前年同期比73億円（24.7%）増加の370億円となりました。
- ・研究開発費は、コアベースの研究開発費から調整はありません。
- ・販売費及び一般管理費（研究開発費を除く）は、前年同期はコアベースの販売費及び一般管理費からデサイフェラ社の買収に係る費用を調整しております。その結果、前年同期比32億円（11.5%）増加の311億円となりました。

以上の結果、営業利益は、前年同期比87億円（28.3%）減少の220億円となりました。

【四半期利益】（親会社所有者帰属）

親会社の所有者に帰属する四半期利益は、前年同期比71億円（28.7%）減少の177億円となりました。

(2) 当第1四半期の財政状態の概況

(単位：百万円)

	2025年3月期 連結会計年度末	2026年3月期 第1四半期 連結会計期間末	対前連結会計年度末 増減額
資産合計	1,064,046	1,023,589	△40,457
親会社の所有者に帰属する持分	782,451	772,638	△9,813
親会社所有者帰属持分比率	73.5%	75.5%	
1株当たり親会社所有者帰属持分	1,665.61円	1,644.71円	

資産合計は、前期末に比べ405億円減少の1兆236億円となりました。

流動資産は、現金及び現金同等物の減少などから684億円減少の3,867億円となりました。

非流動資産は、無形資産の増加などから280億円増加の6,369億円となりました。

負債は、仕入債務及びその他の債務や借入金の減少などから306億円減少の2,452億円となりました。

親会社の所有者に帰属する持分は、四半期利益の計上があった一方で、剰余金の配当やその他の資本の構成要素の減少などから98億円減少の7,726億円となりました。

(3) 当第1四半期のキャッシュ・フローの概況

(単位：百万円)

	2025年3月期 第1四半期 連結累計期間	2026年3月期 第1四半期 連結累計期間	対前年同期 増減額
現金及び現金同等物の期首残高	166,141	204,567	
営業活動によるキャッシュ・フロー	813	3,373	2,560
投資活動によるキャッシュ・フロー	△165,196	△43,043	122,153
財務活動によるキャッシュ・フロー	131,855	△25,757	△157,612
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△32,527	△65,426	
現金及び現金同等物に係る為替変動による影響額	635	△150	
現金及び現金同等物の四半期末残高	134,248	138,991	

当第1四半期連結累計期間の現金及び現金同等物の増減額は、654億円の減少となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、仕入債務及びその他の債務の減少額251億円などがあった一方で、税引前四半期利益226億円や減価償却費及び償却費92億円などがあった結果、34億円の収入となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、無形資産の取得による支出458億円などがあった結果、430億円の支出となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払額174億円や長期借入金の返済による支出75億円などがあった結果、258億円の支出となりました。

(4) 今後の見通し

通期の業績につきましては、2025年5月8日に発表いたしました業績予想から変更はございません。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、国際的なスタンダードに基づく財務情報の開示により比較可能性を向上させ、株主、投資家や取引先など様々なステークホルダーの皆さまの利便性をはかることを目的として、2014年3月期から国際会計基準（IFRS）を適用しております。

3. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

	(単位：百万円)	
	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期 連結会計期間 (2025年6月30日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	204,567	138,991
売上債権及びその他の債権	135,022	143,540
有価証券	4,479	165
その他の金融資産	1,334	826
棚卸資産	74,864	70,765
その他の流動資産	34,838	32,392
流動資産合計	455,104	386,679
非流動資産		
有形固定資産	105,721	103,736
のれん	21,186	20,519
無形資産	330,041	360,084
投資有価証券	88,558	89,706
その他の金融資産	7,944	8,063
繰延税金資産	51,020	50,201
その他の非流動資産	4,473	4,602
非流動資産合計	608,942	636,910
資産合計	1,064,046	1,023,589

	(単位：百万円)	
	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期 連結会計期間 (2025年6月30日)
負債及び資本		
流動負債		
仕入債務及びその他の債務	89,329	63,147
借入金	30,000	30,000
リース負債	3,178	2,862
その他の金融負債	1,482	3,146
未払法人所得税	4,058	8,408
その他の流動負債	20,249	21,893
流動負債合計	148,296	129,456
非流動負債		
借入金	105,000	97,500
リース負債	8,500	7,749
その他の金融負債	0	0
退職給付に係る負債	2,640	2,714
繰延税金負債	10,817	7,261
その他の非流動負債	590	568
非流動負債合計	127,548	115,791
負債合計	275,844	245,248
資本		
資本金	17,358	17,358
資本剰余金	17,458	17,470
自己株式	△63,063	△63,063
その他の資本の構成要素	19,789	10,892
利益剰余金	790,908	789,980
親会社の所有者に帰属する持分	782,451	772,638
非支配持分	5,751	5,704
資本合計	788,203	778,342
負債及び資本合計	1,064,046	1,023,589

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書
要約四半期連結損益計算書

	(単位：百万円)	
	前第1四半期 連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期 連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
売上収益	117,675	127,536
売上原価	△29,671	△37,013
売上総利益	88,004	90,523
販売費及び一般管理費	△27,886	△31,086
研究開発費	△28,857	△36,252
その他の収益	37	113
その他の費用	△609	△1,303
営業利益	30,690	21,995
金融収益	2,695	1,428
金融費用	△75	△773
持分法による投資損益	0	—
税引前四半期利益	33,310	22,650
法人所得税	△8,474	△5,019
四半期利益	24,835	17,631
四半期利益の帰属：		
親会社の所有者	24,794	17,673
非支配持分	42	△42
四半期利益	24,835	17,631
1株当たり四半期利益：		
基本的1株当たり四半期利益(円)	52.79	37.62
希薄化後1株当たり四半期利益(円)	52.75	37.58

要約四半期連結包括利益計算書

	(単位：百万円)	
	前第1四半期 連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期 連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
四半期利益	24,835	17,631
その他の包括利益：		
純損益に振り替えられることのない項目：		
その他の包括利益を通じて測定する 金融資産の公正価値の純変動	1,257	1,648
確定給付制度の再測定	△51	11
持分法適用会社のその他の包括利益を 通じて測定する金融資産の公正価値の 純変動に対する持分	△1	—
純損益に振り替えられることのない 項目合計	1,206	1,660
純損益にその後に振り替えられる 可能性のある項目：		
その他の包括利益を通じて測定する 金融資産の公正価値の純変動	—	△2
在外営業活動体の換算差額	12,316	△10,510
キャッシュ・フロー・ヘッジの公正価値 の純変動	△1,762	△1,981
純損益にその後に振り替えられる 可能性のある項目合計	10,554	△12,493
その他の包括利益合計	11,760	△10,834
四半期包括利益合計	36,595	6,797
四半期包括利益合計の帰属：		
親会社の所有者	36,545	6,839
非支配持分	50	△41
四半期包括利益合計	36,595	6,797

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

(単位: 百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分						非支配持分	資本合計
	資本金	資本剰余金	自己株式	その他の 資本の 構成要素	利益剰余金	親会社の 所有者に 帰属する 持分		
2024年4月1日残高	17,358	17,458	△63,233	53,194	768,183	792,961	5,644	798,604
四半期利益					24,794	24,794	42	24,835
その他の包括利益				11,752		11,752	8	11,760
四半期包括利益合計	—	—	—	11,752	24,794	36,545	50	36,595
自己株式の取得			△0			△0		△0
剰余金の配当					△18,786	△18,786	△11	△18,797
株式報酬取引		11				11		11
その他の資本の構成要素 から利益剰余金への振替				△1,493	1,493	—		—
所有者との取引額等合計	—	11	△0	△1,493	△17,293	△18,776	△11	△18,787
2024年6月30日残高	17,358	17,469	△63,234	63,454	775,684	810,731	5,682	816,413

当第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

(単位: 百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分						非支配持分	資本合計
	資本金	資本剰余金	自己株式	その他の 資本の 構成要素	利益剰余金	親会社の 所有者に 帰属する 持分		
2025年4月1日残高	17,358	17,458	△63,063	19,789	790,908	782,451	5,751	788,203
四半期利益					17,673	17,673	△42	17,631
その他の包括利益				△10,834		△10,834	1	△10,834
四半期包括利益合計	—	—	—	△10,834	17,673	6,839	△41	6,797
剰余金の配当					△18,791	△18,791	△6	△18,797
株式報酬取引		12				12		12
その他の資本の構成要素 から利益剰余金への振替				△189	189	—		—
非金融資産への振替				2,127		2,127		2,127
所有者との取引額等合計	—	12	—	1,937	△18,602	△16,652	△6	△16,658
2025年6月30日残高	17,358	17,470	△63,063	10,892	789,980	772,638	5,704	778,342

(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期 連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期 連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	33,310	22,650
減価償却費及び償却費	4,379	9,238
受取利息及び受取配当金	△1,545	△1,427
支払利息	62	571
棚卸資産の増減額(△は増加)	100	3,592
売上債権及びその他の債権の増減額(△は増加)	△6,956	△8,061
仕入債務及びその他の債務の増減額(△は減少)	△7,748	△25,079
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△116	90
未払消費税等の増減額(△は減少)	△451	5
その他	477	5,173
小計	21,513	6,752
利息の受取額	19	291
配当金の受取額	1,198	949
利息の支払額	△62	△571
法人所得税等の支払額	△21,854	△4,048
営業活動によるキャッシュ・フロー	813	3,373
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△1,544	△2,250
有形固定資産の売却による収入	5	0
無形資産の取得による支出	△1,231	△45,792
投資の取得による支出	△385	△170
投資の売却及び償還による収入	3,561	5,383
定期預金の預入による支出	△394	—
定期預金の払戻による収入	200,394	386
子会社の取得による支出	△364,816	—
その他	△785	△600
投資活動によるキャッシュ・フロー	△165,196	△43,043
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額	150,000	—
配当金の支払額	△17,436	△17,396
非支配持分への配当金の支払額	△11	△6
長期借入金の返済による支出	—	△7,500
リース負債の返済による支出	△697	△854
自己株式の取得による支出	△0	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	131,855	△25,757
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△32,527	△65,426
現金及び現金同等物の期首残高	166,141	204,567
現金及び現金同等物に係る為替変動による影響額	635	△150
現金及び現金同等物の四半期末残高	134,248	138,991

(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

当社グループの事業は医薬品事業の単一セグメントであるため、セグメントごとの記載を省略しております。

(重要な後発事象)

(子会社の設立)

当社は2025年8月1日開催の取締役会において、100%子会社としてOno Global Reinsurance, Inc. を設立することを決議しました。なお、当該子会社の資本金額が当社の資本金額の100分の10以上に相当し、当社の特定子会社に該当いたします。

(1) 目的

当社は、リスクマネジメント体制の向上を目指し、安定的な保険プログラムの構築・運営を目的として、当社およびグループ会社の損害保険を再保険として引き受ける子会社、Ono Global Reinsurance, Inc. を設立いたします。

(2) 子会社の概要

会社名	Ono Global Reinsurance, Inc.
所在地	米国 ハワイ州
代表者	代表取締役 伊藤 雅樹
設立時期	2025年12月（予定）
資本金	100億円（予定）
事業内容	当社およびグループ会社に関わる再保険の引受
当社との関係	当社100%子会社

4. 補足情報

(1) 主な製品の売上収益と予想

(単位：億円)

	2026年3月期 第1四半期連結累計期間			当連結会計年度		
製品名	実績	前年同期比		予想	前期比	
		増減額	増減率		増減額	増減率
【国内】						
オプジーボ点滴静注	294	△26	△8.2%	1,250	47	3.9%
フォシーガ錠	251	29	13.1%	800	△96	△10.7%
オレンシア皮下注	70	1	1.8%	280	14	5.2%
グラクティブ錠	36	△14	△28.8%	120	△63	△34.6%
ベレキシブル錠	30	3	12.0%	110	5	4.4%
オンジェンティス錠	23	3	17.2%	90	14	17.8%
パーサビブ静注透析用	22	1	5.9%	90	6	6.7%
カイプロリス点滴静注用	20	△3	△12.1%	90	4	4.6%
【海外】						
オプジーボ	33	2	5.5%	135	4	2.9%
キンロック	89	－	－	340	85	33.4%
ロンビムザ	11	－	－	50	－	－

(注) 1. 仕切価格（出荷価格）ベースでの売上収益を開示しております。

2. 海外製品商品は、正味売上ベースでの売上収益を開示しております。

(2) 売上収益の内訳

(単位：億円)

	2025年3月期 第1四半期連結累計期間	2026年3月期 第1四半期連結累計期間
製品商品	793	878
ロイヤルティ・その他	383	398
合計	1,177	1,275

(注) 「ロイヤルティ・その他」の中には、ブリストル・マイヤーズ スクイブ社からの「オプジーボ」に係るロイヤルティ収入が、前第1四半期連結累計期間には285億円、当第1四半期連結累計期間には292億円、メルク社からの「Keytruda®」に係るロイヤルティ収入が、前第1四半期連結累計期間には63億円、当第1四半期連結累計期間には65億円、それぞれ含まれております。

(3) 地域別の売上収益に関する情報

(単位：億円)

	2025年3月期 第1四半期連結累計期間	2026年3月期 第1四半期連結累計期間
日本	770	753
米国	366	450
アジア	35	45
欧州	5	24
その他	－	4
合計	1,177	1,275

(注) 売上収益は顧客の所在地を基礎とし、国または地域に分類しております。

(4) 開発パイプラインの進捗状況

2025年8月1日現在、当社が自社（100%子会社を含む）あるいはパートナーと共同で臨床開発している、あるいは臨床開発かつ/または商業化を将来行う可能性がある契約上の権利を保有するパイプラインを掲載していますが、全ての開発活動を記載しているものではありません。

- ・当社が販売権を有する地域において、いずれかの適応症で販売承認を取得している場合、製品名も記載しています。
- ・開発ステージについては、当社が権利を有する主な国／地域を記載しています。
- ・治験開始情報の基準は、治験届受理日としています（別途明記される場合を除きます）。
- ・自社／導入について、その品目の共同研究における創薬過程で小野グループが関与しているものを自社とし、商業化の権利を有するものを導入としています。限定的な権利の場合は別途、国／地域を記載しています。

(がん領域)

開発コード 一般名 製品名 (投与経路)	作用機序	予定効能 (併用薬)	開発ステージ	自社／導入
ONO-4538 ニボルマブ オブジーボ (静注剤)	ヒト型抗ヒトPD-1 モノクローナル抗体	肝細胞がん 1次治療 (ヤーボイ併用)	承認（日本）25/06 承認（韓国）25/07 承認（台湾）25/07	自社 (ブリストル・マイヤーズ スクイブ社と共同開発)
		MSI-H/dMMR結腸・直腸がん 1次治療 (ヤーボイ併用)	申請（日本）24/09	自社 (ブリストル・マイヤーズ スクイブ社と共同開発)
		肝細胞がん 術後補助療法	P3	自社 (ブリストル・マイヤーズ スクイブ社と共同開発)
		非小細胞肺癌がん 術前術後補助療法 (化学療法併用)	P3	自社 (ブリストル・マイヤーズ スクイブ社と共同開発)
		膀胱がん 術前術後補助療法 (化学療法併用)	P3	自社 (ブリストル・マイヤーズ スクイブ社と共同開発)
		胃がん 1次治療 (ヤーボイ/化学療法併用)	P3	自社 (ブリストル・マイヤーズ スクイブ社と共同開発)
		ラブドイド腫瘍 2次治療	P2	自社 (ブリストル・マイヤーズ スクイブ社と共同開発)
		リヒター症候群 2次治療	P2	自社 (ブリストル・マイヤーズ スクイブ社と共同開発)
ONO-7702 エンコラフェニブ ビラフトビ (経口剤)	BRAF阻害作用	結腸・直腸がん 1次治療、BRAF遺伝子変異陽性 (セツキシマブ・化学療法 (FOLFOX) 併用)	申請（日本）24/12	導入（日本、韓国） (ファイザー社)
DCC-2618 ripretinib QINLOCK (経口剤)	KIT阻害作用	消化管間質腫瘍 2次治療、KIT エキソン 11+ 17/18	P3	自社

開発コード 一般名 製品名 (投与経路)	作用機序	予定効能 (併用薬)	開発ステージ	自社／導入
ONO-4578 (経口剤)	プロスタグランジン受容体 (EP4) 拮抗作用	胃がん 1次治療 (標準治療 (オブジーボ・化学療法) 併用)	P2	自社
		結腸・直腸がん 1次治療 (オブジーボ・標準治療 併用)	P2	自社
		非小細胞肺癌がん 2次治療 (オブジーボ・標準治療 併用)	P1	自社
		ホルモン受容体陽性HER2陰性乳がん 1次治療 (標準治療併用)	P1	自社
ONO-4059 チラブルチニブ 塩酸塩 ベレキシブル (経口剤)	BTK (ブルトン型チロシンキナーゼ) 阻害作用	中枢神経系原発リンパ腫 2次治療以降	P2 (米国)	自社
		中枢神経系原発リンパ腫 1次治療	P2 (米国)	自社
ONO-0530 Sapablursen (皮下注剤)	TMPPRS6遺伝子発現 阻害作用 (核酸医薬)	真性多血症	P2	導入 (Ionis Pharmaceuticals社)
ONO-4482 Relatlimab (静注剤)	抗LAG-3抗体	悪性黒色腫 2次以降 (オブジーボ併用)	P1/2	導入 (日韓台) (ブリストル・マイヤーズ スクイブ社と共同開発)
ONO-7427 (静注剤)	抗CCR8抗体	固形がん (オブジーボ併用)	P1/2	導入 (日韓台) (ブリストル・マイヤーズ スクイブ社と共同開発)
DCC-3116 inlexisertib (経口剤)	ULK阻害作用	固形がん (Sotorasib併用)	P1/2	自社
		悪性腫瘍 (ripretinib併用)	P1/2	自社
DCC-3084 (経口剤)	Pan-RAF阻害作用	悪性腫瘍	P1/2	自社
DCC-3009 (経口剤)	Pan-KIT阻害作用	消化管間質腫瘍	P1/2	自社
ONO-7913 Magrolimab (静注剤)	抗CD47抗体	膵がん 1次治療 (オブジーボ併用)	P1	導入 (日韓台ASEAN) (ギリアド社)
		結腸・直腸がん 1次治療 (オブジーボ併用)	P1	導入 (日韓台ASEAN) (ギリアド社)

開発コード 一般名 製品名 (投与経路)	作用機序	予定効能 (併用薬)	開発ステージ	自社／導入
ONO-4685 (静注剤)	PD-1×CD3二重特異性抗体	T細胞リンパ腫 2次治療	P1	自社
ONO-4538HSC (皮下注剤)	ヒト型抗ヒトPD-1モノクローナル抗体	固形がん	P1	導入（日韓台） （ブリストル・マイヤーズスクイブ社と共同開発）
ONO-8250 (静注剤)	iPS細胞由来HER2 CAR-T細胞療法	HER2陽性固形がん	P1	自社 （フェイト社と共同開発）
ONO-7428 (静注剤)	抗ONCOKINE-1抗体	固形がん	P1	導入 （NEX-T社）

(がん領域以外)

開発コード 一般名 製品名 (投与経路)	作用機序	予定効能 (併用薬)	開発ステージ	自社／導入
DCC-3014 vimseltinib ROMVIMZA (経口剤)	CSF-1受容体阻害作用	腱滑膜巨細胞腫	申請（欧州）24/07	自社
		慢性移植片対宿主病	P2	自社
ONO-2017 セノバメート (経口剤)	電位依存性ナトリウム電流阻害 / GABA _A イオンチャネル機能増強作用	てんかん強直間代発作	P3	導入（日本） （エスケー社）
		てんかん部分発作	P3	導入（日本） （エスケー社）
ONO-4059 チラブルチニブ 塩酸塩 ベレキシブル (経口剤)	BTK（ブルトン型チロシンキナーゼ）阻害作用	ステロイド抵抗性天疱瘡	P3	自社
Povetacicept (皮下注剤)	BAFF/APRILデュアル拮抗作用	IgA腎症	P3	導入（日本、韓国） （Vertex社）
ONO-2808 (経口剤)	S1P5受容体作動作用	多系統萎縮症	P2	自社
ONO-2020 (経口剤)	エピジェネティックス制御作用	アルツハイマー型認知症	P2	自社
		アルツハイマー型認知症に伴うアジテーション	P2	自社

開発コード 一般名 製品名 (投与経路)	作用機序	予定効能 (併用薬)	開発ステージ	自社／導入
ONO-1110 (経口剤)	内因性カンナビノ イド制御作用	帯状疱疹後神経痛	P2	自社
		うつ病	P2	自社
		線維筋痛症	P2	自社
		社交不安症	P2	自社
		ハンナ型間質性膀胱炎	P2	自社
ONO-4685 (静注剤)	PD-1×CD3二重特異 性抗体	自己免疫疾患	P1	自社
ONO-4915 (静注剤/皮下注 剤)	PD-1×CD19二重特 異性抗体	自己免疫疾患	P1	自社

前回決算発表（2025年3月期第4四半期）からの変更点

（がん領域）

開発コード 一般名 製品名 (投与経路)	作用機序	予定効能 (併用薬)	進捗状況または中止理由
ONO-4538 ニボルマブ オブジーボ (静注剤)	ヒト型抗ヒトPD-1モノクローナル抗体	肝細胞がん 1次治療 (ヤーボイ併用)	2025年6月、「オブジーボ」と「ヤーボイ」との併用療法について、日本で「切除不能な肝細胞がん」を効能・効果とした承認を取得しました。
ONO-7475 Tamnorzatinib (経口剤)	Axl/Mer阻害作用	EGFR遺伝子変異陽性非小細胞肺癌 1次治療 (Osimertinib併用)	2025年7月、Axl/Mer阻害薬「ONO-7475」について、日本でフェーズⅠ試験を実施していましたが、戦略上の理由により開発を中止しました。
ONO-4538 ニボルマブ オブジーボ (静注剤)	ヒト型抗ヒトPD-1モノクローナル抗体	肝細胞がん 1次治療 (ヤーボイ併用)	2025年7月、「オブジーボ」と「ヤーボイ」との併用療法について、韓国で「切除不能又は遠隔転移を有する肝細胞がん」を効能・効果とした承認を取得しました。
ONO-4538 ニボルマブ オブジーボ (静注剤)	ヒト型抗ヒトPD-1モノクローナル抗体	肝細胞がん 1次治療 (ヤーボイ併用)	2025年7月、「オブジーボ」と「ヤーボイ」との併用療法について、台湾で「切除不能又は遠隔転移を有する肝細胞がん」を効能・効果とした承認を取得しました。

（がん領域以外）

開発コード 一般名 製品名 (投与経路)	作用機序	予定効能 (併用薬)	進捗状況または中止理由
Povetacicept (皮下注剤)	BAFF/APRILデュアル拮抗作用	IgA腎症	2025年6月、IgA腎症の治療薬としてフェーズⅢ試験を実施中の「Povetacicept」に関するライセンス契約をVertex社と締結し、日本、韓国での開発・商業化に関する権利を取得しました。